

『教養のための植物学』正誤表

(2022年, 朝倉書店)

2022年10月

場所	誤	正	刷
p.18, 図 3.10	H: 孢子嚢が裂開し, 孢子が放出する	H: 孢子嚢が裂開し, 孢子を放出する	1刷
p.21, 下から 8 行目	ほとんどの針葉樹類の雄球花	ほとんどの針葉樹類の雄性球花	1刷
p.26, 下から 6 行目	受精後, 花粉管伸長はすぐに起こらず	受粉後, 花粉管伸長はすぐに起こらず	1刷
p.35, 図 4.11	多数の黄色い柱頭をもつ雌ずい	黄色い柱頭をもつ多数の雌ずい	1刷
p.35, 図 4.12 タイトル	モクゲンジ果実 (蒴果)	オオモクゲンジ果実 (蒴果)	1刷
p.38, 図 4.15	C: 5 心皮 (ヒオウギ)	C: 3 心皮 (ヒオウギ)	1刷
p.39, 下から 5 行目	ショウブ (図 4.18E)	キショウブ (図 4.18E)	1刷
p.41, 図 4.18 タイトル	同花冠の花	萼と花冠が同形の花 (同花被花)	1刷
p.61, 「b. ハエ・アブ類」の本文 1~2 行目	ハエやアブなどの双翅目も重要な花媒媒介昆虫であり, …初期段階の重要な花媒媒介者であった…	ハエやアブなどの双翅目も重要な花粉媒介昆虫であり, …初期段階の重要な花粉媒介者であった…	1刷
p.79, 図 5.19	A: マンリョウ	A: トキワサンザシ	1刷
p.80, 図 5.19 (続き)	S: クスノキ	S: ムクノキ	1刷
p.112, 上から 2 行目	(ナラ萎凋病, ナラ枯れとも)	(ナラ類萎凋病, ナラ枯れとも)	1刷
p.119, 上から 2 行目	…多様な花を咲かせることができる (図 8.1).	…多様な花を咲かせることができる. ※「(図 8.1)」を削除	1刷

p.131, 第1段落下から3行目	昆虫も みかけられない	昆虫も みられない	1刷
p.140, 第2段落3行目	経年変化は人間の	経年変化は, 人間の	1刷
p.152, 1段目	果実 (fluit)	果実 (fruit)	1刷
p.153, 1段目	3ドメイン説 (three domain system)	3ドメイン説 (three-domain system) ※ハイフン (-) を入れる	1刷
p.156, 1段目	マラリア原虫 (Plasmodium)	マラリア原虫 (Plasmodium)	1刷
p.158, 2段目	Ephedra マオウ属	Ephedra マオウ属	1刷
p.158, 3段目	fluit 果実	fruit 果実	1刷
	(以上は第2刷以降修正されています)		1刷・2刷
p.16, 図3.8	ノミノハニワゴケ	ノミハニワゴケ	1刷・2刷
p.30, 図4.8 隠頭花序の説明文	花軸に雌花または雄花だけがついて垂れ下がる. 1つ1つの花が落ちず, 花序列のもとから落ちる.	イチジク属にみられるもので, 花軸が癒着して多肉の壺状になり, その内壁に多数の小花がつく花序.	1刷・2刷
p.32 図4.9	1: 八重のツバキ	1: サザンカ (八重)	1刷・2刷
	18: ツツジ	18: ツツジの一種	1刷・2刷
p.33 図4.9 続き	35: モクゲンジ	35: オオモクゲンジ	1刷・2刷
	38: クリスマスローズ?	38: クリスマスローズ	1刷・2刷
	73: サクラ (八重)	73: サトザクラ (八重)	1刷・2刷
	74: サクラ	74: サトザクラ	1刷・2刷
	81: ツタバウンラン	81: マツバウンラン	1刷・2刷
	85: ハナニラ?	85: ハナニラ	1刷・2刷
	87: ツリガネソウ	87: ツリガネスイセン	1刷・2刷

	88：スマレ	88：タチツボスマレ	1刷・2刷
	90, 91：ショウブ	90, 91：ハナショウブ	1刷・2刷
	92：ホトトギス	92：ホトトギスの一種	1刷・2刷
	94：スマレ	94：タチツボスマレ	
	98：アヤメ	98：ドイツアヤメ	1刷・2刷
	101：アサガオ	101：マルバアサガオ	1刷・2刷
p.40 図 4.17	E：管形（ヒヨドリグサ）	E：管形（ヒヨドリバナ）	1刷・2刷
	G：車形（カタバミ）	G：車形（カタバミの仲間）	1刷・2刷
	I：すみれ形（距のある花）（スマレ）	I：すみれ形（距のある花）（タチツボスマレ）	1刷・2刷
	C, D：アヤメ	C, D：ドイツアヤメ	1刷・2刷
p.62 図 5.7	C：ホソツヤヒラタアブ	C：コシボソハナアブの一種	1刷・2刷
p.64 図 5.9	A：モクゲンジ	A：オオモクゲンジ	1刷・2刷
	B：ネジリバナ	B：ネジバナ	1刷・2刷
p.66 図 5.11	D：ヒヨドリグサ	D：ヒヨドリバナ	1刷・2刷
p.68	湿地林をつくる……カバノキ科樹木	湿地、河畔や山火事跡などでパイオニア(先駆種)として一斉林をつくるヤナギ科のポプラ類やカバノキ科樹木	1刷・2刷
p.69 図 5.13	G：ヤナギの雄花	G：シダレヤナギの雄花	1刷・2刷
p.68-69	シダレヤナギ (<i>Salix babylonica</i>) (図 5.13G) などのヤナギ科樹木の	シダレヤナギ (<i>Salix babylonica</i>) (図 5.13G) やポプラ類 (<i>Populus spp.</i>) などのヤナギ科樹木の	1刷・2刷
p.79 図 5.19	I：ハマミズキ	I：ハナミズキ	1刷・2刷
	G：ヒメコウゾ	G：カジノキ	1刷・2刷

p.81 図 5.20	C : ヒメコウゾ	C : カジノキ	1 刷・2 刷
	J : ヒメコウゾ	J : カジノキ	1 刷・2 刷
p.90 図 6.3	D : 開花前の	D, G : 開花前の	1 刷・2 刷
p.92 図 6.5	F~I : 果実が成熟する様子	F~I : 果実が成熟する様子 (G, F, H, I の順)	1 刷・2 刷
p. 98 図 6.9	Q : 鳥の摂食後に残された花柄	Q : 鳥の摂食後に残された花柄 (果柄)	1 刷・2 刷
p. 98 最下行	花柱	花柄 (果柄)	1 刷・2 刷
p.114 初めの行	ハエトリソウ	ハエトリグサ	1 刷・2 刷
p.122 下から 6~5 行目	葉柄と葉の間	葉柄と茎の間	1 刷・2 刷
p.123 上から 3, 4 行目	カロチノイド	カロテノイド	1 刷・2 刷
p.123 上から 8 行目	<i>Toxodium</i>	<i>Toxodium</i>	1 刷・2 刷
p.125 上から 5 行目	葉柄から葉が落ちた	葉が落ちた	1 刷・2 刷
p.128	二次代謝物	二次代謝産物	1 刷・2 刷